

2023年12月21日
株式会社フィスコ（3807 グロース）

投資ツール開発プロジェクトの FSCC ステージング応募サイトを公開 ～FSCC 投資家によるステージングで著名投資家との開発を加速～

株式会社フィスコ（グロース上場、証券コード「3807」、本社：東京都港区、代表取締役社長：中村孝也、以下「フィスコ」）は、フィスココイン（FSCC）で投資家の求める投資ツールの開発を加速させる新スキームにおいて、対象プロジェクトへの FSCC ステージング応募サイトを公開しましたので、お知らせいたします。

■FSCC 投資ツール開発プロジェクト（FSCC ステージング応募サイト）

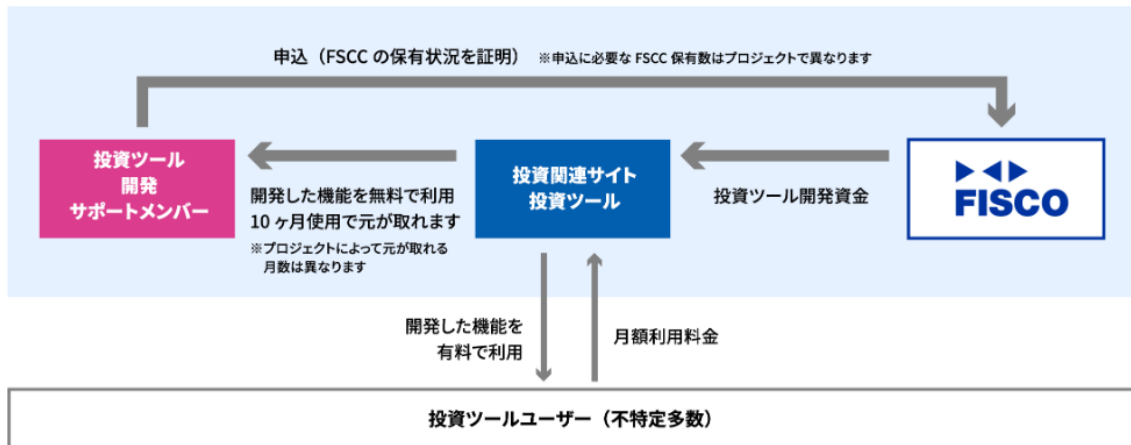
<https://fiscocoin.jp/staking/>

当社では、FSCC サービス拡充の一環として、当社もしくは他社投資関連サイト様などと協業し、FSCC を活用して投資ツールの開発を加速いたします（当社が保有する FSCC の一部を売却することで開発資金に充当）。

開発資金を FSCC 投資家にもステージングによって間接的にご負担いただくことで、ニーズの高い案件の開発が可能になります。

外部サイト様：投資ツール開発のための資金調達

投資ツール開発サポートメンバー：FSCCを保有することで投資ツールの機能を無償で利用



現在、開発を予定している案件は下記の通りとなります。

当社だけでなく、投資の世界で実績のある著名な投資家の方々が必要とする投資ツールを開発し、より多くの投資家のニーズに応えるべく、さらに開発案件を積み上げる予定です。

概要	推薦者
決算書XBRLによる決算速報、時系列決算表示システム、理論株価による企業価値の見える化システム	はっちゃん氏
リアルタイム株価での赤三兵チャート抽出システム	Bコミ氏
ファンダメンタルズおよびテクニカル条件によるパフォーマンスバックテストシステム	hina (hinaの株ブログ)
売上高営業利益率の過去平均によるスクリーニング (例: 過去7期の平均が10%以上、過去3期の平均が過去5期の平均より10%以上増加など)	なごちょう氏
PERの過去平均や高安によるスクリーニング (例: PERが過去5期の平均より5%以上増加、PERが過去5期の高安より5%以上増加)	株の買い時氏
ファンダメンタルズスクリーニング (ワード検索、海外売上高比率、売上高増加率 (今期予想、前期)、営業利益増加率 (今期予想、前期)、売上高進捗率 (前期)、売上高進捗率 (過去3期平均)、営業利益進捗率 (前期)、営業利益進捗率 (過去3期平均)、PEGレシオ (今期予想PER/過去3期の平均売上高成長率))	フィスコ
テクニカルスクリーニング: ゴールデンクロス13週・26週、ゴールデンクロス5日・25日、ゴールデンクロス25日・75日、ゴールデンクロス75日・200日、25日線乖離率、75日線乖離率、200日線乖離率	フィスコ
IR説明会プラットフォーム: (1) 著名投資家の銘柄の選び方に合致する企業紹介を動画やテキストで紹介。 (2) (1) を学ぶとFSCCが買える (配布FSCC原資は (1) で紹介する上場企業から)。 (3) 上場企業へのIR部署へのダイレクト質問機能、フィスコアナリストを経由した上場企業IR部署への質問機能。 (4) IR説明会プラットフォームにおける画像および文字解析 (経営者の声色、表情、話した内容を分析)。	フィスコ

今後の投資ツールの開発案件も決定次第、お知らせいたします。

また、新機能開発の提案も歓迎しておりますので、FSCCステーキング応募サイトの「FSCC投資ツール開発プロジェクト(新プロジェクトの提案)」もしくは下記メール宛に新機能案を記載のうえ、ご提出をお願いいたします。

メールアドレス: support@fisco.co.jp

【株式会社フィスコの概要】

会社名: 株式会社フィスコ(東証グロース:3807) <https://www.fisco.co.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2482 号

加入協会: 一般社団法人 日本投資顧問業協会

所在地: 東京都港区南青山五丁目 13 番 3 号

設立日: 1995 年 5 月 15 日

資本金: 14 百万円(2022 年 12 月 31 日現在)

代表者: 代表取締役社長 中村 孝也

事業内容: 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供